

<平成27年3月期 第2四半期決算参考資料>(連結)

	前第2四半期累計実績 平成26年3月期	当第2四半期累計実績 平成27年3月期	通 期 予 想 平成27年3月期	前回(平成26年4月)予想 平成27年3月期	前期実績 平成26年3月期
	(A)	(B) <small>平成26年4月予想</small>	(C)	(D)	(E)
売上高	9,290 億円	10,351 億円 <small>10,900</small>	21,800 億円	23,000 億円	20,934 億円
営業利益	508 億円	627 億円 <small>550</small>	1,350 億円	1,350 億円	1,234 億円
<利益率>	< 5.5% >	< 6.1% >	< 6.2% >	< 5.9% >	< 5.9% >
		(増益要因) 為替 140億円 資材費等コスト低減 118億円 台数・車種構成等 12億円 (減益要因) 販売費用 ▲25億円 その他 ▲126億円 対前年 変動計 119億円	(増益要因) 資材費等コスト低減 250億円 為替 40億円 台数・車種構成等 10億円 (減益要因) 販売費用 ▲40億円 その他 ▲144億円 対前年 変動計 116億円	(増益要因) 台数・車種構成等 310億円 資材費等コスト低減 180億円 (減益要因) 為替 ▲130億円 販売費用 ▲70億円 その他 ▲174億円 対前年 変動計 116億円	
経常利益	610 億円	736 億円 <small>560</small>	1,380 億円	1,380 億円	1,295 億円
<利益率>	< 6.6% >	< 7.1% >	< 6.3% >	< 6.0% >	< 6.2% >
当期純利益	467 億円	609 億円 <small>430</small>	1,100 億円	1,100 億円	1,047 億円
<利益率>	< 5.0% >	< 5.9% >	< 5.0% >	< 4.8% >	< 5.0% >
為 替 (売上レート)	98 円/US\$ 129 円/ユーロ	103 円/US\$ 139 円/ユーロ	105 円/US\$程度 138 円/ユーロ程度 (下期: 106円/US\$) (下期: 137円/ユーロ)	100 円/US\$ 138 円/ユーロ	100 円/US\$ 134 円/ユーロ
設備投資 (計上ベース)	328 億円	228 億円	900 億円	900 億円	722 億円
減価償却費	260 億円	252 億円	580 億円	580 億円	527 億円
研究開発費	317 億円	344 億円	720 億円	720 億円	675 億円
有利子負債残高	2,816 億円	1,923 億円			2,224 億円
総資産	13,981 億円	15,363 億円			15,439 億円
売上台数	568 千台	626 千台	1,306 千台	1,402 千台	1,258 千台
国内	134 千台	141 千台	276 千台	321 千台	313 千台
海外	434 千台	485 千台	1,030 千台	1,081 千台	945 千台
生産台数 (自工会ベース)	595 千台	624 千台			1,269 千台
業績評価		増収増益			

2014年度第2四半期決算及び通期業績見通しを発表

三菱自動車は本日、2014年度(2015年3月期)第2四半期決算及び2014年度通期の業績見通しを発表しました。

1. 業績概況

2014年度第2四半期累計期間(2014年4月1日～9月30日)の売上高は、前年同期比1,061億円(11%)増の1兆351億円となりました。

営業利益は、台数ミックスの改善、コスト低減努力、為替の好転などにより、前年同期比119億円(23%)増の627億円となりました。

経常利益は、営業外損益で為替差損益や持分法損益などが好転し、前年同期比126億円(21%)増の736億円となりました。また当期利益は、前年同期比142億円(30%)増の609億円となりました。

2. 販売台数

2014年度第2四半期累計期間の販売台数は、前年同期比22千台(4%)増の521千台となりました。日本では、消費税増税影響の長期化などで前年同期を下回り、前年同期比9千台(14%)減の57千台となりました。

北米は、総需要が堅調な米国において主力車種の『アウトランダースポーツ』(日本名:『RVR』)に加え、昨年度投入した新型『アウトランダー』や『ミラージュ』の販売が増加し、地域全体で前年同期比12千台(27%)増の57千台となりました。

欧州は、ロシアが不安定な政治経済状況により市場環境が冷え込み、前年同期を下回ったものの、西欧は『アウトランダーPHEV』の導入国拡大などにより、前年同期を上回り、地域全体では前年同期比13千台(15%)増の104千台となりました。

アジアは、タイで総需要の回復が遅れ低迷が続いていることから、販売台数が減少しましたが、中国で广汽三菱自動車を中心に大きく伸長し、アジア全体で前年同期比4千台(2%)増の167千台となりました。

その他では、豪州・ニュージーランド地域が前年同期を下回ったものの、中東・アフリカ、中南米地域が前年同期を上回り、その他全体で前年同期比2千台(1%)増の136千台となりました。

3. 2014年度業績見通し

本第2四半期累計期間の実績、及び、直近の経済状況や市場動向等を踏まえ、2014年度通期(2014年4月1日～2015年3月31日)の販売台数見通し及び業績予想を以下のとおり修正いたしました。

- 販売台数: 1,089千台(対本年4月24日公表計画値93千台減)
- 売上高: 21,800億円(同1,200億円減)
- 営業利益: 1,350億円(同±0)
- 経常利益: 1,380億円(同±0)
- 当期利益: 1,100億円(同±0)

以上

【お問い合わせ先】

広報部 メディアリレーショングループ担当: 山西、稲田

代表 03-6852-4274・4276

本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的风险や不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

2014年度 第2四半期 決算説明会

三菱自動車工業株式会社
2014年10月29日

2014年度 第2四半期 実績



コンセプトカー『アウトランダーPHEV Concept-S』

前年同期に対し、増収・増益

(単位: 億円)

	FY13 2Q ('13/4-'13/9)	FY14 2Q ('14/4-'14/9)	増減		期初計画 (4/24公表)	増減	
	実績	実績	差異	率		差異	率
売上高	9,290	10,351	+1,061	+11%	10,900	- 549	- 5%
営業利益 (利益率)	508 (5.5%)	627 (6.1%)	+119	+23%	550 (5.0%)	+77	+14%
経常利益 (利益率)	610 (6.6%)	736 (7.1%)	+126	+21%	560 (5.1%)	+176	+31%
当期利益 (利益率)	467 (5.0%)	609 (5.9%)	+142	+30%	430 (3.9%)	+179	+42%

為替差損益: +35
持分法損益: +28

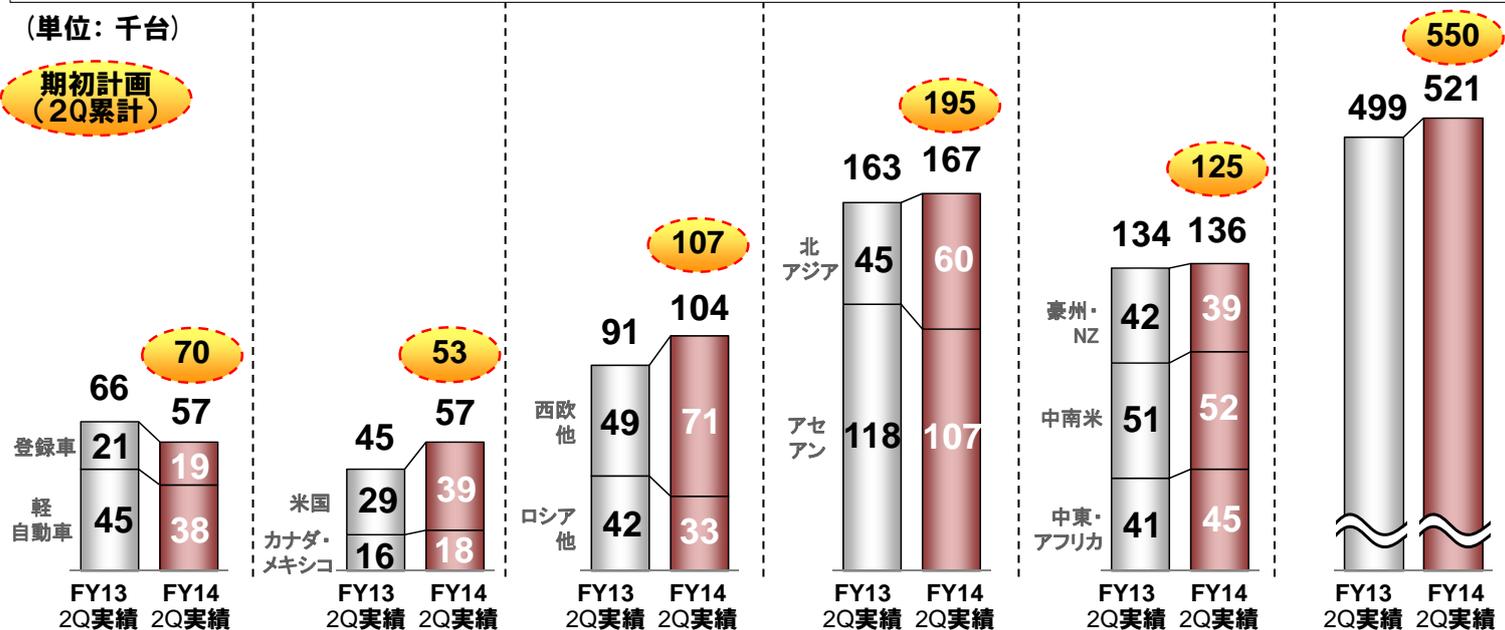
2014年度 第2四半期 小売台数実績【6ヶ月累計、前年同期対比】

西欧、北アジア、米国で伸長し、前年同期を22千台上回る

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
《前年同期実績対比増減》 - 9 (- 14%)	+ 12 (+ 27%)	+ 13 (+ 15%)	+ 4 (+ 2%)	+ 2 (+ 1%)	+ 22 (+ 4%)

(単位: 千台)

期初計画
(2Q累計)



台数MIXの改善、コスト低減努力、為替の好転により増益

(単位: 億円)

台数・車種構成等 地域別内訳	
日本	+ 11
北米	+ 2
欧州	+ 44
アジア	- 33
その他	- 12

主要通貨別内訳	売上レート(円)		影響額 (億円)
	FY13	FY14	
米ドル	98	103	+ 30
ユーロ	129	139	+ 47
豪ドル	94	96	+ 13
タイバーツ	3.23	3.19	+ 7
英ポンド	151	172	+ 36

その他の主な内訳	
間接員労務費	- 25
開発費 他	- 101



4

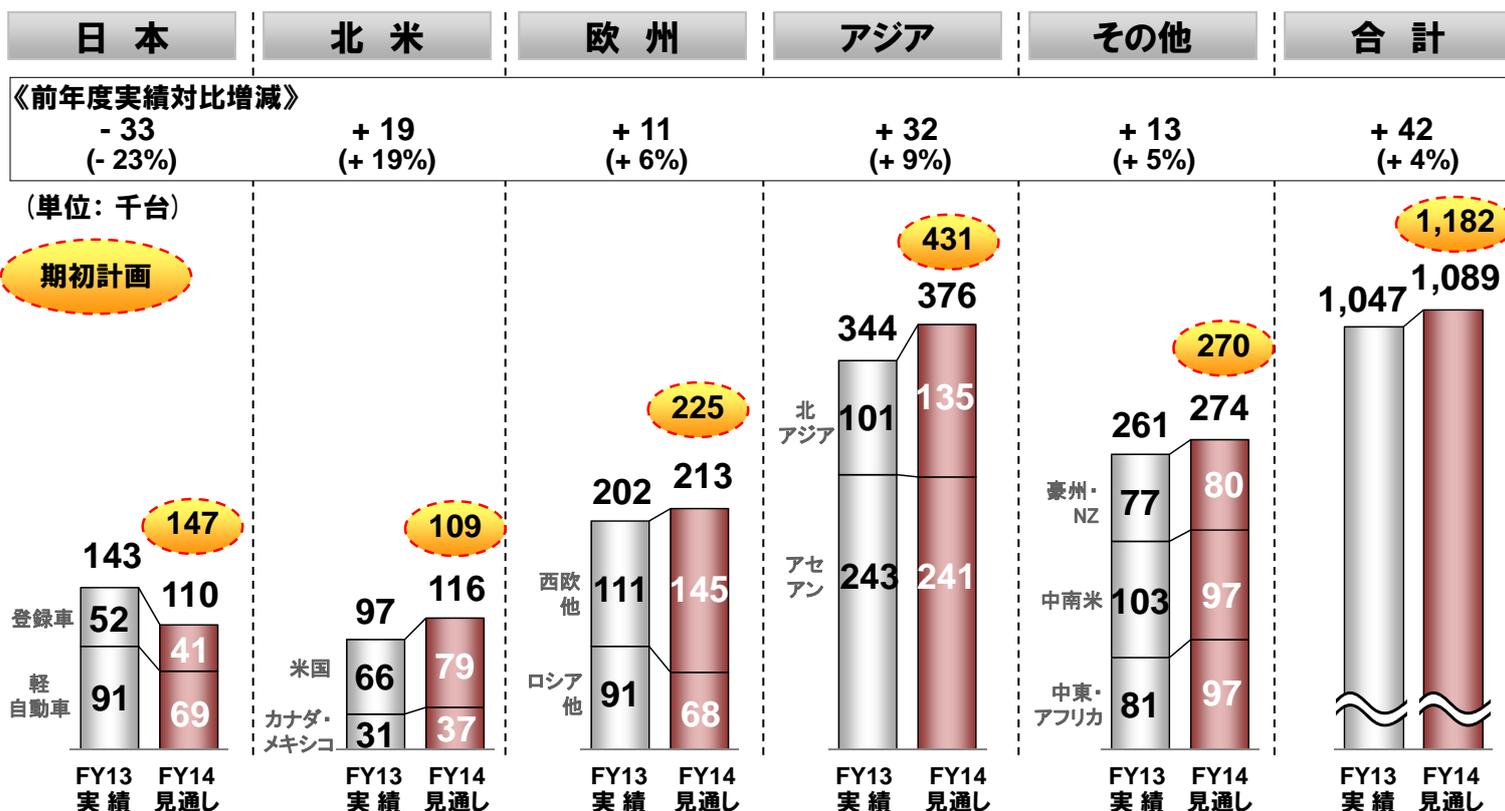
通期業績見通し



「オーストラレーシアン・サファリ2014」で『アウトランダーPHEV』が完走

5

前年度実績に対し 42千台増加の計画



6

前年度に対し、増収・増益の計画

(単位: 億円)

	FY13	FY14	増減		期初計画 (4/24公表)
	('13/4-'14/3) 実績	('14/4-'15/3) 計画	差異	率	
売上高	20,934	21,800	+866	+4%	23,000
営業利益 (利益率)	1,234 (5.9%)	1,350 (6.2%)	+116	+9%	1,350 (5.9%)
経常利益 (利益率)	1,295 (6.2%)	1,380 (6.3%)	+85	+7%	1,380 (6.0%)
当期利益 (利益率)	1,047 (5.0%)	1,100 (5.0%)	+53	+5%	1,100 (4.8%)

増減内訳

- 台数・車種構成等 +10
- 販売費用 -40
- 為替 +40
- 資材費等コスト低減 +250
- その他 -144

7

■ 2014年度第2四半期実績

前年同期に対し、台数増、増収・増益

- 販売台数(小売)：前年同期比 4%増加の521千台
- 販売台数(卸売)：前年同期比 10%増加の626千台
- 売上高：前年同期比 11%増収の 10,351億円
- 営業利益：前年同期比 23%増益の 627億円
- 経常利益：前年同期比 21%増益の 736億円
- 当期利益：前年同期比 30%増益の 609億円

■ 2014年度通期見通し

前年度に対し、台数増、増収・増益の計画

- 販売台数(小売)：前年比 4%増加の1,089千台
- 販売台数(卸売)：前年比 4%増加の1,306千台
- 売上高：前年比 4%増収の 21,800億円
- 営業利益：前年比 9%増益の 1,350億円
- 経常利益：前年比 7%増益の 1,380億円
- 当期利益：前年比 5%増益の 1,100億円

Appendix



2014年度 業績サマリー 【四半期推移】

(単位: 億円、千台)

	FY14 1Q (‘14/4-6)	FY14 2Q (‘14/7-9)	FY14 2Q累計 (‘14/4-‘14/9)
売上高	5,138	5,213	10,351
営業利益	310	317	627
経常利益	326	410	736
当期利益	282	327	609
販売台数(小売)	258	263	521
販売台数(卸売)	315	311	626

売上レート(円)

米ドル	102	103	103
ユーロ	140	138	139
豪ドル	95	96	96
タイバーツ	3.15	3.24	3.19
英ポンド	171	173	172

10

2014年度 第2四半期 地域別実績 【前年同期対比】

(単位: 億円)

	FY13 2Q (‘13/4-‘13/9) 実績	FY14 2Q (‘14/4-‘14/9) 実績	増減
売上高	9,290	10,351	+ 1,061
- 日本	2,026	2,127	+ 101
- 北米	1,080	1,170	+ 90
- 欧州	1,950	2,773	+ 823
- アジア	1,866	1,983	+ 117
- その他	2,368	2,298	- 70
営業利益	508	627	+ 119
- 日本	- 13	- 20	- 7
- 北米	- 32	- 15	+ 17
- 欧州	98	236	+ 138
- アジア	299	233	- 66
- その他	156	193	+ 37

11

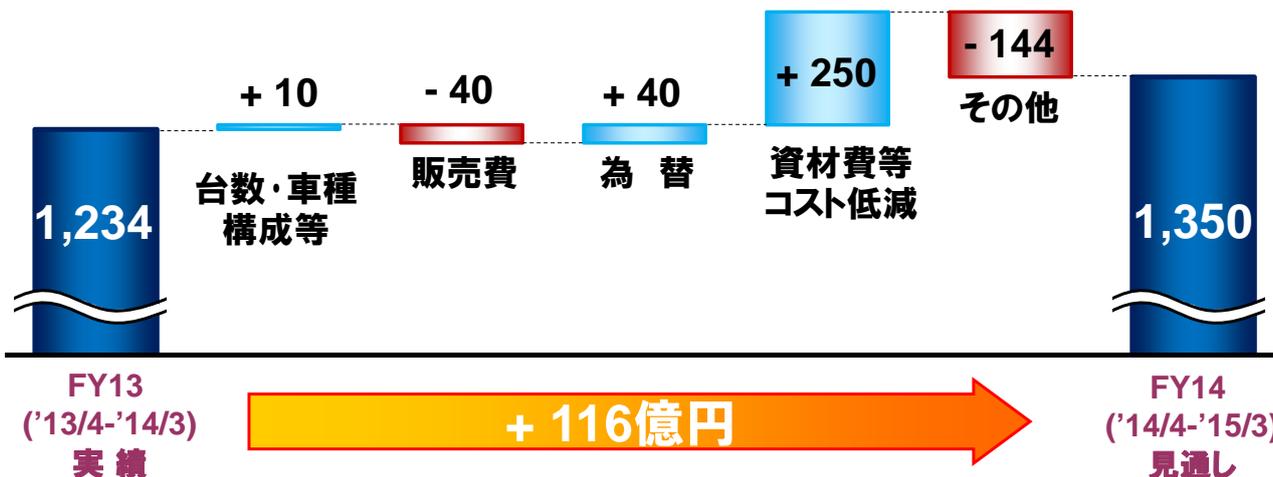
2014年度 営業利益見通し増減分析【前年度対比】

(単位: 億円)

台数・車種構成等 地域別内訳	
日本	- 60
北米	+ 15
欧州	- 15
アジア	+ 20
その他	+ 50

主要通貨別内訳	売上レート(円)		影響額 (億円)
	FY13	FY14	
米ドル	100	105	+ 80
ユーロ	134	138	+ 40
豪ドル	93	95	+ 30
タイバーツ	3.19	3.32	- 90
英ポンド	159	172	+ 50
ロシアルーブル	3.01	2.78	- 50

その他の主な内訳	
間接員労務費	- 70
研究開発費 他	- 74



2014年度 地域別業績見通し【前年度対比】

(単位: 億円)

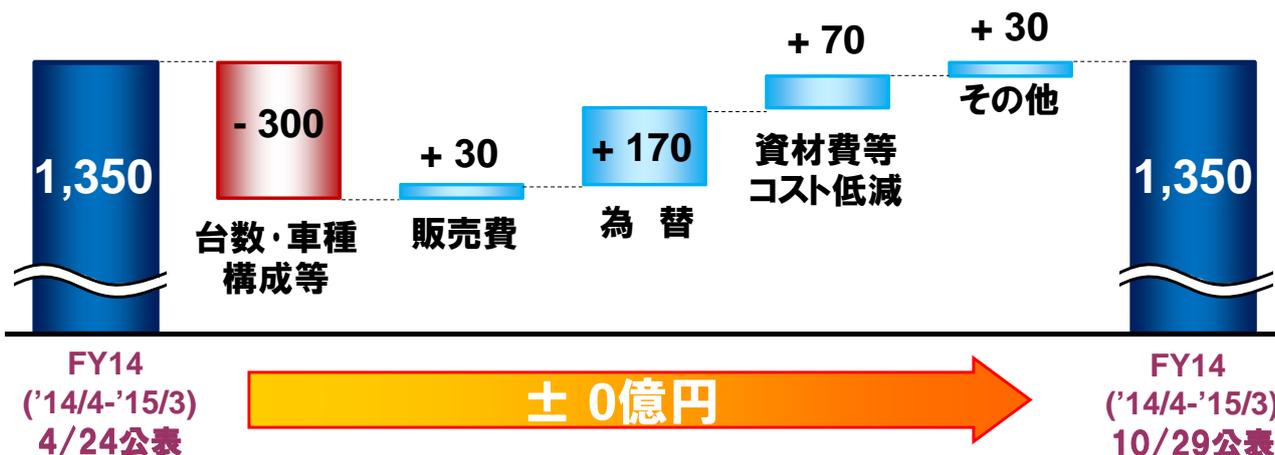
	FY13 実績	FY14 見通し	増減
売上高	20,934	21,800	+866
- 日本	4,741	4,400	- 341
- 北米	2,294	2,600	+306
- 欧州	4,843	5,100	+257
- アジア	4,157	4,600	+443
- その他	4,899	5,100	+201
営業利益	1,234	1,350	+ 116
- 日本	9	- 20	- 29
- 北米	- 38	30	+68
- 欧州	372	390	+18
- アジア	598	530	- 68
- その他	293	420	+127

2014年度 営業利益見通し増減分析【4/24公表値対比】

(単位: 億円)

台数・車種構成等 地域別内訳	
日本	- 120
北米	+ 10
欧州	-100
アジア	-120
その他	+ 30

主要通貨別内訳	売上レート(円)		影響額 (億円)
	4/24	10/29	
米ドル	100	105	+ 80
ユーロ	138	138	± 0
豪ドル	90	95	+ 70
タイバーツ	3.28	3.32	- 30
英ポンド	165	172	+ 20
ロシアルーブル	2.65	2.78	+ 20



貸借対照表【前年度末対比】

(単位: 億円)

	FY13 末 (' 14/3月末)	FY14 2Q末 (' 14/9月末)	増 減
資産合計	15,439	15,363	- 76
うち 現金預金	4,501	4,406	- 95
売上債権	1,735	1,445	- 290
たな卸資産	2,075	2,275	200
負債合計	9,939	9,311	- 628
うち 仕入債務	3,557	3,441	- 116
有利子負債	2,224	1,923	- 301
純資産合計	5,500	6,052	552

(単位: 億円)

	FY13 2Q ('13/4-'13/9) 実績	FY14 2Q ('14/4-'14/9) 実績	FY14 ('14/4-'15/3) 通期見通し
設備投資 (前年同期比)	328 (+27%)	228 (- 30%)	900 (+25%)
減価償却費 (前年同期比)	260 (+7%)	252 (- 3%)	580 (+10%)
研究開発費 (前年同期比)	317 (+13%)	344 (+9%)	720 (+7%)

「アジアクロスカントリーラリー2014」で『アウトランダーPHEV』が2年連続完走



本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



MITSUBISHI MOTORS